

山形大学入試問題・前期

2024. 8. 12 (月)

2020年度 数学

(1/1)

【第2問】

点 $R(0, 5)$ を中心とする円 $x^2 + (y - 5)^2 = 9$ を C 、放物線 $y = ax^2$ を D とする。
ただし、 $a > 0$ とする。このとき、次の問に答えよ。

- (1) 円 C 上の点 $(2\sqrt{2}, 6)$ における C の接線の方程式を求めよ。
- (2) $a = 2$ とし、放物線 D 上の点 P における D の接線を l とする。ただし、点 P は第1象限にあるとする。放物線 D と直線 l 、および y 軸とで囲まれた図形の面積が $\frac{9}{4}$ であるとき、点 P の座標を求めよ。
- (3) 円 C と放物線 D が共有点をちょうど2個もつとき、 a の値を求めよ。
- (4) 円 C と放物線 D が異なる4個の共有点をもつとし、 $P(s, t)$ 、 $Q(-s, t)$ をそのうちの2点とする。また、点 P 、 Q は $\angle PRQ = 90^\circ$ 、 $s > 0$ 、 $t < 5$ を満たすとする。このとき、次の問に答えよ。
 - (i) s 、 t および a の値を求めよ。

★ (ii) 円 C の $y \leq t$ の部分と放物線 D で囲まれた図形の面積 S を求めよ。

【学習のための基礎資料】

【入試情報】山形大学の入試問題(2020年度・数学)は、第1問から第6問まであり、学部に応じて、次のように解答することが求められております。

人文社会科学部	第1, 2, 3問	(90分)
理学部	第1, 3, 4, 5問	(120分)
医学部	第1, 3, 5, 6問	(120分)
農学部	第1, 2, 3, 4問	(120分)

★

■第2問の出題項目：微・積分法(数学Ⅱ)

出題内容：円と放物線の共有点、曲線と直線で囲まれた部分の面積

■今回は、第2問のうち(4(ii))のみの解答です。

((1)(2)(3)(4(i)))は別ファイルになります。)

■2020年度・第2問(4(ii))を解くための基礎教材(数専ゼミオリジナル教材)

(4(ii)) 数学Ⅱ 積分 No.13 (1/6), (2/6)

◀定積分と図形の面積(x 軸を使って)

Link: → 積分 | [学習計画書](#) |

数専ゼミの高校数学教材は、山形大学の入試問題にフォーカスをあてて作成してあります。だから、この教材を学び切ることで、山形大学の入試問題を解く力が自然に身につきます。

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【山形大学入試問題・前期 2020年度・第2問(3)】 - 〈2枚目/3枚〉

➤ (前のページからのつづき)

【考え方】(4(ii)) 問題の図的状況は、次のページの図に示す通りです。

$$S = (\text{五角形 } PRQIH) - (\text{図の斜線部}) - (\text{扇形 } RQP)$$

で面積が求まることは、すぐに分かります。

図形の対称性を考えることで、公式が使えるようになります。

- ・五角形は、 y 軸を対称軸とする線対称な台形の面積の2倍です。
- ・斜線部は、放物線と x 軸および $x = 0$, $x = s$ とで囲まれた部分の面積の2倍です。定積分を使って求めます。
- ・扇形は半径3の円の4分の1です。

a , s , t はそのまま計算し、結果に(i)で求めた値を代入します。

a , s , t の値は、問題の方で、あらかじめ(i)で計算させています。

【山形大学入試出題原理】

山形大学の入試問題の多くは、前の問の結果をうまく取り込むことで、次の問が解けるように作問されています。この「入試出題原理」をうまく使いきれんかどうかで正解できるかどうかの分かれ目になります。

■ この(4(ii))の問題では、

図形の面積を求めるために、 a , s , t の値を求める必要があるのですが、問題の方であらかじめ、(i)で求めさせてくれています。

【 問 題 】

点 $R(0, 5)$ を中心とする円 $x^2 + (y - 5)^2 = 9$ を C , 放物線 $y = ax^2$ を D とする。ただし、 $a > 0$ とする。このとき、次の問に答えよ。

(4) 円 C と放物線 D が異なる4個の共有点をもつとし、 $P(s, t)$, $Q(-s, t)$ をそのうちの2点とする。また、点 P, Q は $\angle PRQ = 90^\circ$, $s > 0$, $t < 5$ を満たすとする。このとき、次の問に答えよ。

★ (ii) 円 C の $y \leq t$ の部分と放物線 D で囲まれた図形の面積 S を求めよ。

[答 案]

1 (Sの求め方を説明する)

2点 P, Q から x 軸に垂線 PH, QI を下ろす。

S は五角形 $PRQIH$ から、下図の斜線部と半径3で中心角が 90° の扇形を取り除いた部分の面積であるから、図形の対称性を考えて、

$$S = (\text{五角形 } PRQIH) - (\text{図の斜線部}) - (\text{扇形 } RQP)$$

$$= 2 \left\{ \frac{1}{2}(t+5)s \right\} - 2 \int_0^s ax^2 dx - \frac{1}{4} \cdot \pi \cdot 3^2$$

(次のページへつづく) ➤

□ □ 【山形大学入試問題・前期 2020年度・第2問(4)】 - 〈3枚目/3枚〉

➡ (前のページからのつづき)

ここで,

$$\begin{aligned} \cdot 2 \left\{ \frac{1}{2}(t+5)s \right\} &= s(t+5) \\ &= \frac{3\sqrt{2}}{2} \left(5 - \frac{3\sqrt{2}}{2} + 5 \right) \\ &= 15\sqrt{2} - \frac{9}{2} \end{aligned}$$

◀ (i) の s, t の値を代入する。

$$\begin{aligned} \cdot 2 \int_0^s a x^2 dx &= 2a \left[\frac{1}{3} x^3 \right]_0^s \\ &= \frac{2}{3} a (s^3 - 0) \\ &= \frac{2}{3} a s^3 \\ &= \frac{2}{3} \cdot \frac{10 - 3\sqrt{2}}{9} \cdot \left(\frac{3\sqrt{2}}{2} \right)^3 \\ &= \frac{10\sqrt{2} - 6}{2} \\ &= 5\sqrt{2} - 3 \end{aligned}$$

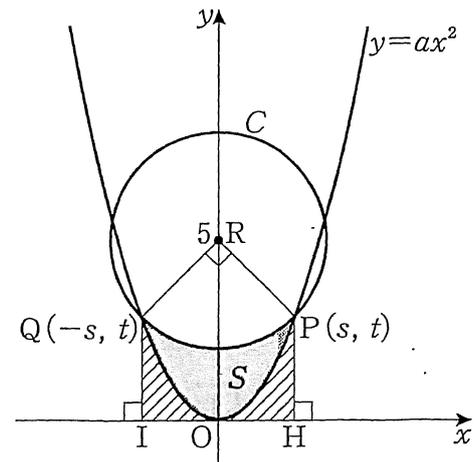
◀ a, s の値は積分計算結果に代入する。

$$\cdot \frac{1}{4} \cdot \pi \cdot 3^2 = \frac{9}{4} \pi$$

◀ (i) の a, s の値を代入する。

$$= 15\sqrt{2} - \frac{9}{2} - (5\sqrt{2} - 3) - \frac{9}{4} \pi$$

$$= 10\sqrt{2} - \frac{3}{2} - \frac{9}{4} \pi$$



2 (答をまとめる)

したがって、求める図形の面積 S は、 $S = 10\sqrt{2} - \frac{3}{2} - \frac{9}{4} \pi$